

「健康」 ワンポイント アドバイス

「養父市の乳がん検診」

壮年期女性のがん死亡原因のトップは「乳がん」です。それにもかかわらず、無関心な人が多い現状があります。確実ながんの予防法は無いので、がん検診を受けて早期に発見することが大切です。

養父市では、国の指針に従い、乳がん検診を40歳以上の女性に対して2年に1度（偶数年齢の年）ご案内しています。



保健師
川崎 昌子

す。受診方法は次の2つから選択していただきます。

①乳腺ドック

▼実施機関／公立八鹿病院

公立八鹿病院で、マンモグラフィと乳腺超音波検査を受けていただきます。2つの検査を行いますので、乳がん検診としての精度はとても高いものです。特に40歳〜50歳代の乳がんにかかりやすい年齢の方にお勧めします。

②市民ドック 乳がん検診

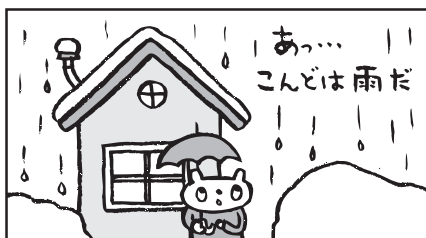
▼実施機関／兵庫県健康財団

市民ドックの会場において、検診車でマンモグラフィを行います。

※マンモグラフィ検査とは：圧迫板で乳房を挟み、乳房のレントゲン写真を撮影します。

乳がんは、早期発見なら90%が治癒し、治療も乳房を残すことが可能です。がん検診の対象となった年には、ぜひ乳がん検診を受けてください。2月には、すべての検診の受診申込の希望をお聞きします。申し込みされた方には、後日、日程などをご案内しますので、申し込みを忘れないようにしてください。

やっちゃんぶっちゃん 作：アーモンズ なになにやっちゃん...の巻 Vol.44



『男女共同参画』情報



養父市男女共同参画センターニュース Vol.8

★「男女共同参画週間」 標語を募集します

男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができ「男女共同参画社会」の実現に向けて、毎年6月23日から29日まで「男女共同参画週間」と定められています。

この週間の趣旨を広く浸透させるため、内閣府では「男女共同参画」をそれぞれの地域や個人にとって身近な問題として意識していただけるような標語を募集しています。

▼募集内容／身近なところから男女共同参画を推進するような標語

▼応募資格／どなたでも可（個人によるもので、未発表の自作のものに限ります）

▼応募期限／2月29日（金）

▼応募方法／官製はがき、電子メール、ファクシミリ1通に1作品を記入し、住所、氏名、年齢、性別、電話番号をご記入のうえ、次のあて先までお送りください。お一人何作品でも応募できます。

・郵送の場合
〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1
内閣府男女共同参画局総務課「標語募集係」あて

・ファクシミリの場合
℡03-3581-9566
内閣府男女共同参画局総務課「標語募集係」あて

・電子メールの場合
男女共同参画局ホームページ
(<http://www.gender.go.jp/>) にアクセスしてください。

※応募作品は、返却しません。
※入賞作品の著作権は、内閣府に帰属します。
※最優秀作品は、「男女共同参画週間」のポスターなどに使用する予定です。